

別添

甲府警察署協議会 令和8年度第2回定例会議 議事概要	
開催日	令和8年7月22日（水）
開催場所	甲府警察署大会議室
出席者	協議会 会長及び委員 9名 警察署 署長、副署長、課長等 15名
議事概要等	1 令和8年4月から6月までの業務推進状況（各課長説明） （1）会計課関係 ア 遺失物・拾得物の取扱状況 イ 主な支出経費 （2）警務課関係 ア 山梨県警察柔道大会、拳銃大会出場 イ 被害者支援の活動 ウ 暑熱対策の取組状況 エ 広聴事案の受理状況 オ 警察安全相談の受理状況 （3）留置管理課 ア 収容状況等 イ 留置場内の設備点検等の推進 ウ 実践的訓練・教養の実施 （4）生活安全課 ア 人身安全関連事案の認知、検挙状況 イ 声掛け事案等の認知、検挙、指導警告状況 ウ 主な犯罪抑止対策 （5）地域課 ア 地域課員による刑法犯・特別法犯の検挙状況 イ 110番の受理状況 ウ 山岳遭難の発生状況 エ 各種地域警察活動の実施状況 （6）刑事第一課 ア 犯罪情勢 刑法犯認知検挙件数 イ 主要事件検挙状況 ウ 教養・訓練等 エ 検視取扱状況 （7）刑事第二課 ア 知能犯罪認知件数 イ 告訴・告発件数 ウ 主な事件検挙 （8）組織犯罪対策課 ア 電話詐欺被害の発生状況 イ 事件検挙人員 ウ 主な事件検挙 （9）交通課 ア 交通事故発生状況 イ 主な事件事故検挙（逮捕事案） ウ 交通安全対策の実施状況 （10）警備課 ア 各種訓練・講話等の実施 イ 不法就労等外国人対策に関する啓発活動の実施 ウ 要人警護・警備

エ 不法残留外国人の検挙等

2 意見・要望等

(1) 特別法犯とはこういった種類のものか。

【回答】

刑法犯以外で特定の罪と罰を定めた法律のこと。

道路交通法や覚醒剤取締法などが例として挙げられる。

(2) 自主参集訓練とは、こういった訓練か。

【回答】

県内において大規模災害が発生したとの想定メールを署員に一斉送信する。署員は、メール受信後、速やかに自所属へ参集し、道路状況等について報告する。

(3) どのくらいの震度で参集することになっているのか。

【回答】

県内において震度6弱以上の地震が発生した際に署員全員が参集する。

(4) 交通規制はどのような経緯で変更されるのか。

【回答】

規制については、地域住民の要望を受けて随時見直しを行っている。地域住民の合意が得られ、交通事故発生件数や交通量等所要の調査を行い、必要に応じて規制を変更している。

(5) 警察に申し出れば交通規制を変更できるのか。

【回答】

個人的な意見としてではなく、地域住民の意見として自治会等から市や警察署に要望書を提出する必要がある。

(6) 時差式の信号機が設置された交差点を右折する際、危険を感じることもある。なぜ右折矢印が出る信号機にしないのか。

【回答】

右折矢印が出る信号機を設置するには右折車線が必要になる。右折車線が確保できない道路では時差式の信号機となっている。

(7) ショッピングセンターなどの出入口に「右折入庫禁止」の看板が立てられているが、この看板に法的効力はあるのか。

【回答】

施設の方が便宜的に設置している安全対策の法定外の看板であるため、法的な効力はない。



令和 8 年 7 月 2 2 日

第 2 回定例会議



令和 8 年 7 月 2 2 日

機動センター視察